

くらて

臨時号

No. 90

平成23年5月31日発行

議会だより

発行 / 福岡県鞍手町議会・編集 / 議会だより編集委員会・〒807-1392 福岡県鞍手郡鞍手町大字中山3705 TEL 0949-42-2111・印刷所 / 社会福祉法人 福岡コー-

初議会を開催

議長・副議長等の選出

P2

議員の紹介

P3~5



新しい議会構成決まる

議長 川野 高 實 氏
副議長 久保田 正之 氏
を選出

常任委員会

総務文教委員会

財政、人事、給与、消防、都市計画、教育、上下水道、民生産業委員会に属さない事項に関する事務の調査及び付託議案、請願などの審査を行ないます。

民生産業委員会

厚生、福祉、保健衛生、国民健康保険、産業、労働、土木、建設、病院、介護老人保険施設に関する事務の調査及び付託議案、請願などの審査を行ないます。

議会運営委員会

議会を円滑に、また効率的に運営するために設置され、議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等の事項、議長の諮問に関する事項の調査及び議案、陳情などの審査を行ないます。

議会選出監査委員

委員 武谷 保正

議会推薦の委員

○農業委員

久保田正之

○中間市外二ヶ町山田川水利組合議会議員
武谷 保正

○直方・鞍手広域市町村圏事務組合議会議員
川野 高實

原 哲也

○宮若市外二町じん芥処
理施設組合議会議員
川野 高實

栗田 幸則



委員長 原 哲也
副委員長 田中三三輝
委員 熊井 照明
委員 須山由紀生
委員 星 正彦
委員 仲野 守

委員長 栗田 幸則
副委員長 岡崎 邦博
委員 須藤 敏夫
委員 久保田正之
委員 武谷 保正
委員 宇田川 亮

委員長 宇田川 亮
副委員長 星 正彦
委員 久保田正之
委員 栗田 幸則
委員 仲野 守
委員 原 哲也



かわの たかみ
議長 川野 高實

- 1. 65歳
- 2. 新北2455-1
- 3. 42-5361
- 4. 無職
- 5. 公明党
- 6. 4回

いあいさし

改選後の初議会において、議員各位のご推挙により、議長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄で、責任の重大さを痛感するところであります。

町の財政状況は大変厳しく、聖域なき行政改革を進めているところです。痛みを受ける人々には十分な配慮を求め、改革のプランも提案し、町の財政健全化を目指してまいります。これからも現場主義を貫き、鞍手町に住んで良かったと言われる安心・安全・希望の街づくりに取り組んでいく決意です。今後とも皆様方のご支援ご協力を心からお願ひ申し上げます。

私の抱負

- 今回の町議会議員選挙で当選された議員の皆さんを紹介いたします。
- 1. 年齢
 - 2. 住所
 - 3. 電話番号
 - 4. 職業
 - 5. 政党名
 - 6. 当選回数

(あいうえお順)

おかざき くにひろ
岡崎 邦博



- 1. 56歳
- 2. 中山2768-97
- 3. 42-1613
- 4. 整骨院院長
- 5. 無所属
- 6. 4回

鞍手町は急激な人口の減少、JR鞍手駅周辺の開発や旧宮本学園跡地の再利用、水害常襲地帯の解消など多くの課題が未解決のまま山積しています。これらの課題解決のために、私は他の議員や行政と議論を交わし、住民の立場に立ち、町民皆様の利益につながるよう議会で積極的に発言してまいります。

うたがわ あきら
宇田川 亮



- 1. 47歳
- 2. 中山3169-16
- 3. 42-8078
- 4. 企業組合理事
- 5. 日本共産党
- 6. 6回

東日本大震災の被災者支援とともに、原子力発電所の総点検と見直し、公共施設の耐震化など、防災の鞍手町のために頑張ります。また、暮らしと営業を応援し、福祉最優先の鞍手町となるよう、ゴミ袋・国保税・介護保険料の引き下げと子ども医療費無料化、住宅リフォーム助成制度の実現に全力を尽くします。

くまい てるあき
熊井 照明



- 1. 60歳
- 2. 古門759-1
- 3. 42-4598
- 4. 無職
- 5. 無所属
- 6. 1回

鞍手インターチェンジ開通や遠賀川渡架橋の建設と明るい材料はありますが、財政的に厳しい状況です。私は、鞍手町が「明るく、活力のある住みよい町」になるよう、健全財政の確立、農業・商業・工業の活性化、定住人口の促進、福祉の充実、地産地消の促進の五つの目標に向かって、努力してまいります。

くぼ た まさゆき
久保田 正之

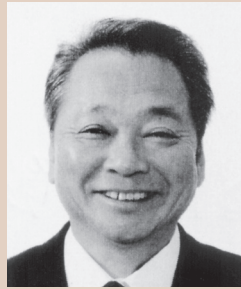


- 1. 69歳
- 2. 中山624-3
- 3. 42-3322
- 4. 農業
- 5. 無所属
- 6. 3回

私は、鞍手町が創造活力魅力ある町づくりに努めます。鞍手インターチェンジが完成しました。近く遠賀川渡架橋が完成の予定ですが、町の公共交通基盤が充実されます。これら交通網を活かし経済活動を積極的に進めたい企業誘致、商工業、農業振興と若者が育つ鞍手町にするために頑張ります。

すどう としお
須藤 敏夫

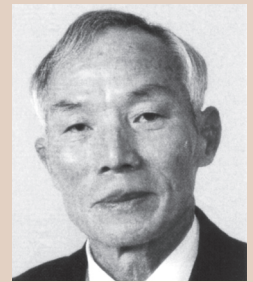
- 1. 57歳
- 2. 八尋1125
- 3. 42-0734
- 4. 農業
- 5. 無所属
- 6. 1回



皆さまのご支援で初めて議会に送り出していただきましました。初心を忘れず、元氣・やる気・本気の決意で町政に取り組んでいきます。皆さまの声を大切にし、本当に住んでよかったですと言えらる町づくりと頑張った人が報われる鞍手町のために、精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。

くりた ゆきのり
栗田 幸則

- 1. 63歳
- 2. 中山1672-1
- 3. 42-2171
- 4. 農業
- 5. 無所属
- 6. 2回



鞍手インターチェンジや遠賀川渡架橋など新たな社会基盤整備を活かし、企業誘致、住宅誘地を推進し、定住できる町づくりを目指します。また、行政と町民の皆様が一体となった協働の町づくりを目指します。住民本位の安心・安全な町づくりのために頑張る決意ですので、よろしくお願ひ致します。

たけや やすまさ
武谷 保正

- 1. 72歳
- 2. 木月1229
- 3. 42-3660
- 4. 無職
- 5. 無所属
- 6. 4回



鞍手インターチェンジ、遠賀川渡架橋完成で町の活性化を計るには、住宅・工場の誘地は無論ですが、町の拠点となる商業施設の誘地が必要です。また、教育の重要性を鑑み、適度の切磋琢磨と施設設備の充実を計る環境作りが必要と思います。そのために、小・中学校の統廃合にも努力したい。

すやま ゆきお
須山 由紀生

- 1. 60歳
- 2. 八尋1686-31
- 3. 42-6807
- 4. 団体職員
- 5. 日本共産党
- 6. 1回



皆様の大きなご支援で、新人として議会に送り出していただき誠に有難うございます。私は、障害者や高齢者の皆さんの生活や就労を助け、応援する草の根の活動を続けてまいりました。今後は、町民の皆様福祉・くらし最優先の町政を目指し、クリーンで不正のない町づくりに望む決意です。

なかの まもる
仲野 守

- 1. 64歳
- 2. 木月1287-1
- 3. 42-5088
- 4. 会社役員
- 5. 無所属
- 6. 4回



現在、大変危機的な状況の町財政を鑑みた時、行政と議会が一丸となり町民の皆様が望む元氣で活力のある鞍手町を創造する必要があります。議員としての職務遂行に徹すると同時に議員の職責であるチェック機能存分に発揮し、町に山積する数多くの諸問題に全力で取り組みます。

たなか ふみき
田中 二三輝

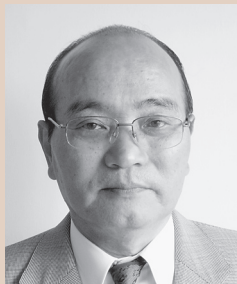
- 1. 50歳
- 2. 中山3300-3
- 3. 42-3701
- 4. 会社員
- 5. 無所属
- 6. 3回



大切な一票を多くの町民の皆様方に投じて頂きましたことに厚く御礼申し上げます。左の胸に付けさせて頂いた「議員バッジ」には多くの町民の皆様方のご指示と期待の証であると重く受け止め、「鞍手町のため」「皆様方のため」に「行政との架け橋」として誠心誠意努力して参ります。

ほし まさひこ
星 正彦

1. 57歳
2. 小牧2333-89
3. 42-5433
4. 会社員
5. 無所属
6. 4回



変化の時代の中にあって、世界中が、日本が新しい時代を生きぬくには、どうすればよいかを模索しています。厳しい時代だからこそ、確かな街の将来像を皆さんと共に考え、知恵を出し合い、力をあわせることが求められています。私は議員として、その責任を全うしなければならぬと考えます。

はら てつや
原 哲也

1. 69歳
2. 新北82
3. 42-0345
4. 農業
5. 無所属
6. 2回



こどもから高齢者まで住みたい元気のある豊かな町づくりをめざします。小・中学校の統廃合、農業後継者の育成、農産物のブランド化、限られた財源の中での住民福祉の充実、企業誘致による若年労働者の確保と町内定住化を図り、西川河川の改修を推進、交通網の整備の充実など、精一杯頑張ります。

議員名	川野 高實	久保田正之	原 哲也	田中三輝	仲野 守	星 正彦	須山由紀生	熊井 照明	栗田 幸則	岡崎 邦博	宇田川 亮	武谷 保正	須藤 敏夫
鞍手町立病院事業運営協議会			○						○				
防災会議								○	○				
水防協議会								○	○				
行財政改革推進委員会			○			○							
民生委員推薦会					○								
次世代育成支援行動計画策定委員会										○			
国民健康保険運営協議会				○					○				
環境審議会					○		○						
農政推進会議		○	○										
工場等設置奨励審議会						○					○		
地域公共交通会議					○								
地域公共交通活性化協議会					○								
都市計画審議会				○						○			
土地開発公社理事○監事○		◎	○								◎		
西川改修期成同盟会評議員						○	○	○	○			○	○
人権週間鞍手町実行委員会	○												
人権・同和教育研究協議会社会部会代表委員							○						
奨学生選考評議員会							○			○			
水道水質改善検討委員会				○							○		○
社会福祉協議会学識経験者（理事）推薦委員		○											

表紙の紹介

野外で思い出づくり

5月3日、大谷自然公園で南陵塾の子どもたちやその保護者が集まってカレーづくりやゲームなどレクリエーションが行われました。初めて料理を作る子どもたちも見受けられ、その様子は真剣そのものです。子どもたちにとって楽しい思い出になったと思われます。



議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。
不明な点は、お尋ね下さい。

次回は、6月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線 331)

鞍手町議会は東日本大震災で被災された方々の生活の安定と復興の一助として全国町村議会議長会を通じて義捐金を送金しました。

編集後記

▼平成23年4月24日に実施された町議会議員選挙で13人の議員が当選されました。

5月2日の初議会に出席された議員は、自らの抱負を新たに町政に対する厳しい表情もかいま見られました。

▼連日、東日本大震災によって被災された地域の情報が報道される中、自然の力の前に人知は余りにも無力と感じられました。

エネルギーの効率化と言う視点から原子力発電所が建設されたが、文明による二次災害が引き起こされました。

震災は社会インフラをはじめ、あらゆる面に痕跡を残しました。

被災地の一日も早い復興を切に望みます。